

開発事業地球温暖化対策等計画

事業者の氏名 又は名称	日鉄興和不動産株式会社 代表取締役副社長 企業不動産開発本部長 吉澤恵一			
主たる事務所又は 事業所の所在地	東京都港区赤坂一丁目8番1号			
開発事業の名称	(仮称) 高津物流施設計画			
開発事業を行う 土地の位置及び区域	川崎市高津区下野毛2丁目976-1ほか、北見方3丁目531-1ほか、 中原区宮内2丁目1541番2ほか			
開発事業の目的	倉庫業を営む倉庫、産業支援施設の新設			
工事の着手 予定年月日	令和7年6月1日			
工事の完了 予定年月日	令和10年2月28日			
開発事業の概要	区域面積	約46,480 m ²		
	床面積	約110,970 m ²		
主な予定建築物の内容	棟番号	用途	床面積	備考
	1	倉庫業を営む倉庫	約110,910 m ²	
	2	自転車置場	約60 m ²	
			m ²	
			m ²	
			m ²	
	床面積の合計		約110,970 m ²	

(第2面)

温室効果ガスの排出の量の削減等及び気候変動適応を図るため実施しようとする措置の内容	エネルギーの使用の合理化	<ul style="list-style-type: none"> ・高効率電気式ヒートポンプ空調機の採用 ・外壁への断熱パネルの採用 ・LED照明の採用
	ヒートアイランド現象の緩和	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装等、人工被覆面積の縮小 ・芝生・低木・高木等の緑地の確保 ・大景木による日陰の形成 ・歩道状空地設置による風の通り道の確保
	交通環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の目的・用途に応じた駐輪スペースの確保 ・快適な歩行空間の整備 ・交通需要の適切な予測による交通計画の作成 ・荷捌きスペースの確保等による開発区域内の交通流の妨げとしない措置 ・事業の目的・用途に応じた適正規模の駐車スペースの確保
	緑地の保全と緑化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・既存樹木の保全 ・歩道状空地周辺の緑化
	工事に係る配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・空ぶかしをしない等の省エネ運転・機械操作の徹底
	その他	
脱炭素エネルギー源の利用	検討結果	■導入する □導入しない
	導入機器	太陽光発電設備（屋上設置）

	棟番号	評価の目標
特定建築物の 評価の目標	1	CASBEE 川崎 A 以上
備考		

- 備考 1 用途の欄は、次から当該予定建築物の主たる用途を記入してください。
 [事務所/学校/物販店/飲食店/集会所/工場/病院/ホテル/住宅/その他]
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 特定建築物の評価の目標については、予定建築物が川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(平成11年 川崎市条例第50号)第127条の4第1項の特定建築物に該当する場合、同項第5号に規定する環境性能の評価の目標について記載してください。